

理念

- 患者さんやご家族の喜びや不安に共感し
伴走して寄り添います。
- 患者さんが最良の意思決定を出来る様に支援します。
- 患者さんが住み慣れた場所で
最期まで幸せに暮らすことができることを支えます。
- 地域包括ケアシステムの構築に
積極的に貢献していきます。
- 地域のケアチームとの連携で
患者さんにご家族のより良い生活を支えます。

院長の紹介

なかつかさ
医師 中務 博信

- 1993年 : 久留米大学卒業
内科研修の後呼吸器内科医として
京都市民医連中央病院勤務
緩和ケアチームで活動
- 2011年10月 : 緩和ケア病棟の立ち上げ
専従医として病棟勤務
- 2014年12月 : 小松病院(大阪)在宅緩和ケアの
地域包括ケア事業部副部長勤務
- 2018年1月 : 川村クリニック承継

訪問診療

対象疾患

- ① 癌患者さん(治療中の方も含む)
- ② 癌の痛みなど身体症状のある方
- ③ 脳梗塞後遺症・認知症等
- ④ 在宅酸素・人工呼吸器使用されている方
- ⑤ その他、外来通院が困難な方



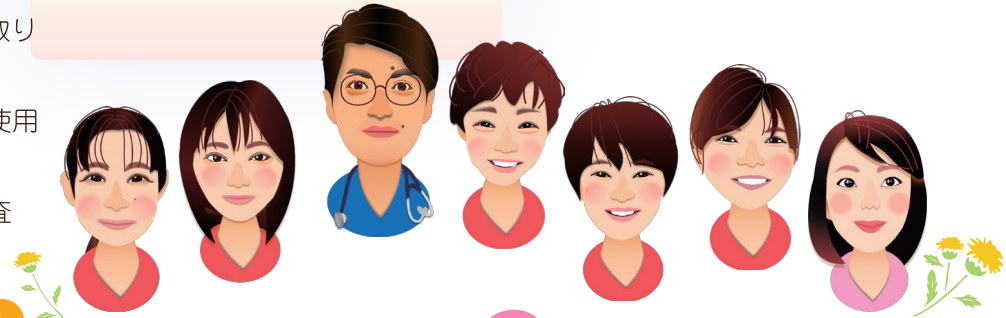
訪問看護

- ・お話を伺う
- ・症状の観察
- ・清潔への援助(入浴・足浴・清拭・洗髪など)
- ・医療処置
褥瘡の予防と処置
人工肛門・カテーテルなどの管理
- ・ご家族への支援
技術指導・療養相談・お薬の使い方など
- ・医療以外での必要な支援のコーディネート

患者さんやご家族の不安の軽減、
医師との密な連携による細やかで心をつくした看護

訪問診療の概要

- ・訪問診療の頻度は月2回程度
※状況により、週1回、それ以上の訪問も実施可能
- ・365日24時間の電話対応と必要に応じた臨時往診
- ・癌治療中の方の日常的な体調管理や療養の相談
- ・悪性腫瘍の方のご自宅でのお看取り
- ・ご自宅で出来る処置
症状緩和目的での医療用麻薬の使用
腹水・胸水の処置
血液検査、ポータブルエコー検査



訪問診療を受けるまでの流れ

